

【筑紫女学園大学 履修証明プログラム】

2021 年度  
女性のためのステップアップ・プログラム  
～ IT・日本語教育・ダイバーシティ ～

募 集 要 項



## 1. 履修証明プログラム

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象とした特別な課程です。教育・研究資源を活かし一定の教育計画の下に編成された体系的な知識・技能等の修得を目的とした教育プログラムで、目的・内容に応じ総時間数 60 時間以上で設定されています。プログラム修了者には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。

筑紫女学園大学では、就労中または就労を目指している社会人女性を対象に、卒業生へのアンケート調査等を基に希望の多い目的・内容に応じた「女性のためのステップアップ・プログラム～IT・日本語教育・ダイバーシティ～」を開設して、女性の社会での活躍を支援しています。

## 2. 開講プログラム

2021 年度開講プログラムは、別紙 1 の通りとします。

## 3. 履修資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者または 2021 年 3 月に卒業見込みの者
  - (2) 本学において、個別入学の資格審査により、高等学校を卒業と同等以上の学力があると認められた者で、18 歳に達した者
- 注) プログラムによっては、大学卒業以上の資格が必要です。詳細は別紙 1 を確認してください。

## 4. 申込受付期間

	受付期間
前期	2021 年 2 月 1 日 (月) ～2 月 26 日 (金)
後期	2021 年 8 月 2 日 (月) ～8 月 20 日 (金)

※事前のお問合せ・ご相談は、常時受け付けています。

※土・日・祝日・夏季休業日 (8 月 12 日～16 日) を除きます。

## 5. 出願手続き

下記の書類を本学女性活躍支援センターに、郵送またはご持参ください。

※直接持参される場合は、月～金 9:00～17:00 にお願います。

事項	備考
履修証明プログラム履修願書 (科目等履修生・聴講生 願書・履歴書)	本学所定のもの ・写真(白黒でも可)は縦 4cm×横 3cm を 2 枚準備し 1 枚は貼付し、残り 1 枚は同封してください。
健康診断書	一般的な内容のもの (身長、体重、視力、聴力、内科検診、尿検査、胸部レントゲン)
誓約書	本学所定のもの
最終学校卒業証明書	最終学校発行のもの ・出願時点で在学中の方は在学証明書
住民票 (外国籍を有する方のみ)	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成 25 年法律第 27 号)に規定する個人番号が記載されていないものに限りません。
勤務先の長の承諾書	現在、官公庁、会社その他に勤務する方

## 6. 履修費

履修が許可されましたら、「科目等履修許可書」と履修費等の納入用紙をお送りいたします。

履修費等は別紙1の通りです。所定の納入期限までに銀行振込、または大学総務部にて必ず納入してください。期限までに納入されなかった場合、履修許可が取り消されます。

また、納入された納入金は、返還いたしません。

	納入期限
前期	2021年4月26日(月)
後期	2021年10月25日(月)

## 7. 履修時期

科目の履修時期は、概ね以下の期間となっています。

・前期：4月第2週目～8月第1週目(16週) ・後期：9月第3週目～2月第1週目(16週)

※各科目の授業は、15週間(15回)の授業と試験(科目による)を行います。

※聴講コースの場合は、15週間(15回)の授業を受講します。試験は受験できません。

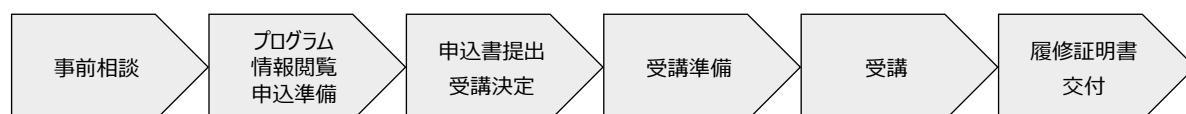
※科目によっては、集中講義(夏休み・春休み期間中)で開講する場合や時間割外(開講期間中の土・日・祝日など)にまとめて開講する場合があります。

※詳細は、前・後期開講前にお知らせします。

## 8. 修了認定

科目等履修	プログラムの修了要件を満たした場合に、履修証明書を交付します。 各科目の修了は、本学の成績評価基準において「合格(可以上)」と判定された場合、授業科目の修了(単位)を認定します。 なお、「不合格(不可)」と判定された授業科目については、再履修(追加履修費必要)することができます。
聴講	プログラムの修了要件を満たした場合に、履修証明書を交付します。 授業科目の単位認定(成績評価)は行わず、出席状況により認定します。

## 9. 履修の流れ



※時間割(期・曜日・時限)は、変更になる可能性があります。

## 10. 問い合わせ・書類提出先

筑紫女学園大学 女性活躍支援センター

住所：〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2-12-1

電話番号：092-925-9685

E-mail：cj-gec@chikushi-u.ac.jp

## 2021 年度 筑紫女学園大学「女性のためのステップアップ・プログラム」

①IT スキルを高めるプログラム			
<p>企業や社会活動において使用頻度の高い Microsoft の Word、Excel、PowerPoint の活用力を身に付けるプログラムです。</p> <p>授業形態は、遠隔（オンデマンド）にて開講し、通学することなく、好きな場所、好きな時間に学修に取り組むことが可能です。</p>			
授業科目	要件	時間数	備考
情報処理応用演習 A (Word)	必修	67.5	オンデマンド 授業
情報処理応用演習 B (Excel)	必修		
情報処理応用演習 C (PowerPoint)	必修		
情報処理応用演習 D (Access)	選択		
履修資格	大学入学資格を持つ者		
履修形態	科目等履修		
履修費（必修 3 科目）	46,200 円（本学卒業生 22,500 円）		
履修費（全 4 科目）	61,600 円（本学卒業生 30,000 円）		
施設設備費	10,000 円/学期（本学卒業生免除）		
履修期間	1 年以内		

### ②-1 日本語教育の基礎的な知識とスキルを身に付けるプログラム【科目等履修コース】

外国人就労者の増加に伴い、様々な地域で外国人との交流が盛んになっています。地域の外国人居住者への日本語教育支援活動に参加していたり、興味・関心がある方が、将来的に日本語教員を目指す（検討する）際にお勧めのプログラムです。

なお、日本語教員を目指すプログラム③の受講には、「学士」（大学卒業）が必要です。

授業科目	要件	時間数	備考
異文化コミュニケーション	必修	90	
日本語教育法 A I	必修		
日本語教育法 A II	必修		
日本語教材研究	必修		
履修資格	大学入学資格を持つ者		
履修形態	科目等履修		
履修費（科目等履修）	72,000 円（本学卒業生 60,000 円）		
施設設備費	10,000 円/学期（本学卒業生免除）		
履修期間	2 年以内		

### ②-2 日本語教育の基礎的な知識とスキルを身に付けるプログラム【聴講コース】

外国人就労者の増加に伴い、様々な地域で外国人との交流が盛んになっています。地域の外国人居住者への日本語教育支援活動に参加していたり、興味・関心がある方が基礎的な知識とスキルを身に付けるプログラムです。

授業科目	要件	時間数	備考
異文化コミュニケーション	必修	90	
日本語教育法 A I	必修		
日本語教育法 A II	必修		
日本語教材研究	必修		
履修資格	大学入学資格を持つ者		
履修形態	聴講		
履修費（聴講）	48,000 円		
施設設備費	10,000 円/学期（本学卒業生免除）		
履修期間	2 年以内		

### ③日本語教員としての知識と能力を身に付けるプログラム

筑紫女学園大学の日本語教員副専攻課程を履修するプログラムです。

②-1から本プログラムを引き続き受講する場合は、既修得科目は免除されます。

修了者には、「日本語教員副専攻課程修了証」が発行され、日本語学校等での日本語教師として就労する資格が得られます。

授業科目	単位数	要件	時間数
日本事情	2	4	1,020 時間以上
比較文化論	2		
日本文化論	2		
日本史 I	2		
移民文化論	2		
日本語方言論	2	4	
対照言語学	2		
対人コミュニケーション論	2		
対人コミュニケーション演習	2		
異文化コミュニケーション	2	2	
心理学	2		
日本語意味論	2	14	
日本語教育法 A I	2		
日本語教育法 A II	2		
日本語教育法 B I	2		
日本語教育法 B II	2		
日本語教育演習 I	2		
日本語教育演習 II	2		
日本語教材研究	2		
日本語教育実習	1		
日本語学概論 I	2		10
日本語学概論 II	2		
日本語音声論	2		
日本語表記論	2		
日本語文法論	2		
現代日本語研究	2		
プレゼンテーション演習	2		
言語学	2		
履修資格	学士の学位を持つ者		
履修形態	科目等履修		
履修費	306,000 円 (本学卒業生 255,000 円)		
施設設備費	10,000 円/学期 (本学卒業生免除)		
履修期間	3 年以内		

#### ④多様性が尊重される社会を作るためのプログラム

現在、様々な（国籍、性別、文化、慣習、障がいなど）人々と協働し、よりよい社会を作っていくことが求められています。

これからの地域社会をよりよい方向へすすめるために、様々な人を理解し円滑なコミュニケーションを可能とするための基礎的な知識やコミュニケーションスキルを身に付けるプログラムです。

授業科目	要件	時間数	備考
マイノリティを生きる	必修	88	
重複障がい・LD等の心理・生理・病理と指導法	必修		9回
手話を身につける	必修		集中講義（5回）
女性・ジェンダー論	必修		
履修資格	大学入学資格を持つ者		
履修形態	聴講		
履修費（聴講）	30,000円		
施設設備費	10,000円/学期（本学卒業生免除）		
履修期間	2年以内		